

# 会議録

## 資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成29年度第10回定例会
開催日時	平成30年1月24日(水) 18時30分から20時45分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、武司一郎、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、吉野みさわ、小野修平、伊藤邦子、倉持伸江 職員：大橋館長、平井事業係長、水野分館長、山本分館長、星野主査
欠席者	委員：呉世蓮、手塚成隆、矢野尊久、廣田幸雄 職員：鴨志田分館長、長谷部分館長、神田社会教育主事
議題	(1) 第9回定例会の会議録について(資料1) (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) ④教育計画策定懇談会報告 ⑤東京コンファレンス報告 (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2) (資料3) ②平成30年度 事業方針(案)について (4) 協議・確認事項 (5) 事務連絡及び情報交換 ①利用者懇談会日程等
会議資料の名称	平成29年度第10回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第9回 定例会会議録(要旨)(案) 資料2 平成29年度第10回 公民館主催事業計画書 (5件) 資料3 平成29年度第10回 公民館主催事業報告書 (11件) 平成30年度 西東京市公民館 事業方針(案)について 公民館だより 平成29年度第10回公民館だより編集室会議記録
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(1人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
議題	(1) 第9回定例会の会議録 P4 武士 → 武司。承認。 (2) 報告事項 ① 行政報告 なし。 ② 公民館だより編集室報告(要旨) 4/1号川柳のお題の訂正 誤「卒業」→ 正「希望」 公民館だよりスタッフ研修3/7(水)14:30~16:30柳沢公民館、講師：佐藤一子氏 「公民館活動の一環としての公民館だよりの役割」。関心のある公運審委員や職員も参加可。 ③ 都公連関係報告(委員部会関係報告ほか)(要旨) 委員：2/3都公連研究大会第4分科会へ向けた打合せのほか、各市の公民館だよりを持ち寄って広く市民に見てもらおう工夫について話し合った。また各市の事業評価の方法についても情報交換した。 委員：西東京市の公運審での事業評価にあたり多くの委員が参加し今回3回集まり丁寧に参加者全員で一つ一つみることができたのがよかったと思う。 ④ 教育計画策定懇談会報告(要旨) 11/28会議では、アンケートの結果について話し合った。 小学生で市の公民館を利用したことがある。約40%。おそらくロビー利用。

公民館だより読んでいる63.8%（時々42.5%、必ず21.3%）読んだことない19.3%  
公民館を利用しない理由 特に理由なし37.9% 公民館の事業に興味がない19.3%  
自分のことが好きですか？ はい 小学生73.6% 中学生53.7%

⑤ 東京コンファレンス報告（要旨）

委員：第1分科会(地域共生)に参加して、人生100年、自分がどう関わるかを感じさせられた。

委員：第3分科会(子どもの貧困)に参加して、親の気持ちに余裕がなく、ほめてもらえない子が自己肯定感が低く貧困の連鎖につながる。子どものサポートをすることで、地域とつながる。助けてあげる、教えてあげるではなく、近くで見守る対等な関係が大事。

委員：第5分科会に参加。緩和ケアの医師がキャリーバックで移動する公民館と掲げ気軽に場所を作りましょうと場所づくりをしている。学んで世の中が安定していくことでも社会貢献となるという事例だった。

委員：ひばりが丘公民館発着のフィールドワークに参加した。福島県や相模原市からの参加者もあった。ひばりが丘公民館→児童センター→障害者施設→高齢者施設→福祉会館→ひばりが丘公民館。この地域は人口が増えている感じがある。ひばりが丘公民館も人を集められるようになってしまった。

(3) 審議事項

①事業計画書・事業報告書について

平成29年度公民館主催事業計画書 (5件)

【柳沢公民館】

・地域防災講座

【芝久保公民館】

・平和を考える講座 戦争遺跡フィールドワーク

【谷戸公民館】

・ロビーミニ講習会

【ひばりが丘公民館】

・第9回 ひばりが丘フェスティバル

【保谷駅前公民館】

・公民館ビギナー講座 「電車大好き親子あつまれ！」

平成29年度公民館主催事業報告書 (11件)

【柳沢公民館】

・教養講座「自然健康法」～東洋の健康法でストレスを解消し元気を養う～

委員：93%と表現する必要はないんじゃないか。

【田無公民館】

・子育て中の女性のための講座「わたしたちが未来をつくる」

委員：サークル化にはならなかったとあるが。

事務局：サークル化にはならなかったが、既存のサークルの紹介も兼ねてお別れ会を催し、今後も公民館や仲間と繋がれるようにした。1名はそちらへ参加することになった。芝久保と田無が曜日が重なっていたことも参加人数が少なかった要因の一つかもしれない。

委員：同じエリアで同じ曜日はもったいないので、難しいとは思いますが調整もできればと思う。

・歴史講座 田無村とゆかりのある「顧想園」を訪ねて

【芝久保公民館】

・創作講座「安房直子の童話で影絵劇をつくろう」

・親子対象講座 親子で影絵ワークショップと影絵劇「銀河鉄道の夜」鑑賞

・中高年対象講座「身体づくりと自然散策！」

### 【谷戸公民館】

- ・私たちの地域と歴史を学ぶ ～田無と水と人々の暮らし～
- ・SNSトラブルを回避するために ～自覚を持たせるための情報モラル～  
委員：ロビーに講座内容が展示してあって話を担当専門員から聞くことができた。他の講座も  
どんどん内容をロビー展示するとよい。  
委員：カード教材で、ふだん使う言葉でも、受ける人により印象が違うことがわかる。
- ・子ども体験講座「おせち料理にチャレンジ！」  
委員：大人気なら回数増やすか人数を増やしては。大人向けもあるといい。  
委員：講座の運営についてC13%D8%とあり、CやDが付くこと自体めずらしいと思うが。  
事務局：会場が、谷戸公民館ではなく、調理設備のある谷戸地区会館だったため、不便・不手  
際を感じる場面があったかもしれない。

### 【ひばりが丘公民館】

- ・高齢者の課題を考える講座 知りたい！高齢者問題のあれこれ
- ・地域を考える講座 ハッピーをデザインする！ ～地域学校協働について学ぶ～

#### ②平成30年度 事業方針（案）について

平成30年度 事業方針（案）について修正内容説明

委員：重点的に取り組む課題の共生社会の実現に向けた取り組みの本文から、「障がいを持つ  
人や、」が抜け落ちてしまっている。入れるべきでは。

事務局：入れるべきですね。

委員：地域社会全体の利益という表現は、全体主義ととられかねない。全体主義の反省に基づ  
いてできた社会教育なので誤解されない表現に。

例えば、「互いの成長を支え合い地域社会の利益となるような」

委員：「市民の、事業の企画や館の運営への参加を促します」の“市民の”の位置を後ろにし  
て、「事業の企画や館の運営への市民の参加を促します」にした方がよいのでは。

委員：重点施策の地域と共同の事業実施のところに、学校と連携と書いてもよいのでは。

事務局：学校教育側から大いに様々な指摘を受けかねないので安易に学校と連携とは書けない。

事務局：次の回では、最終案を決定したいと思う。

#### (4) 協議・確認事項

##### ①田無公民館 耐震改修工事について

事務局：教育委員会で日の当たらない保育室を日の当たる場所へ移したらとの意見も出た。

委員：昔は庭も使って保育していた記憶がある。

事務局：基本設計から実施設計に向けて今後、市民の意見もうかがいながら進めていくことにな  
るだろう。

#### (5) 事務連絡及び情報交換

##### ①利用者懇談会日程等

出席予定 2/25(日)10時 芝久保 参加できる人はできるだけ

3/ 3(土)10時 田無 石田

3/ 3(土)14時 谷戸 小野

3/24(土)10時 ひばりが丘 伊尻

3/24(土)10時 保谷駅前 小安、石田

3/24(土)14時 柳沢 武司

次回の日程について

平成29年度第11回定例会

2月28日(水)18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室

